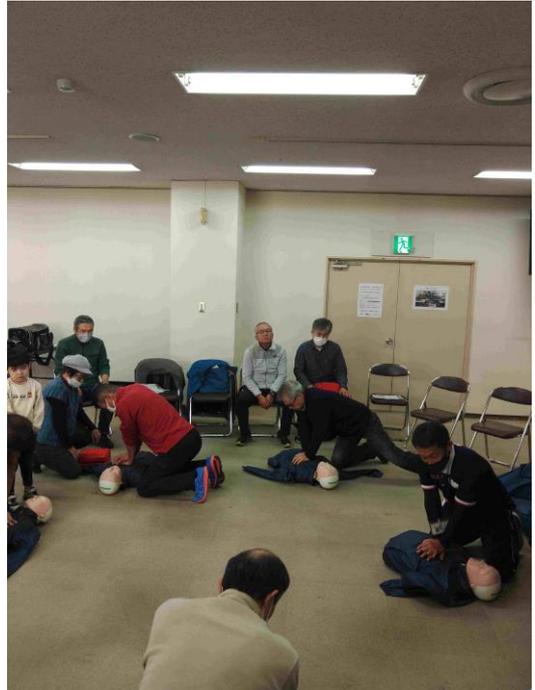


山行報告書

日時	2023年12月2日(土)	天候	晴れ
山名	第4回アゼリア塾 救急法講習会		
CL	日赤(麻生)	参加者	こーちゃん・よっしー・S行・YOU・sara・友T・SH・オガボン・もっちゃん・ほうまん・T・N家・四季山・ナカシー・ジン・HIRO・ひとみ・T中・SY・前T・フジ(総勢21名)
会場	中央市民会館 13:00~15:00		
(コメント)	<p>「救命装置は実践的訓練にしかず」です。これまでこのような機会が無かったので、救命措置が必要な事態が発生したときには右往左往したかと思えます。今回の講習会で70点くらいの対応はできそうです。とても有益な講習会をアレンジしていただき、有難うございました。(記 SY)</p> <p>日赤の講習は5年程前に受講したことがありますが、忘れていたことが多くありました。会として定期的に行って行ければ良いと思えます。フジさん他ご準備頂いた皆さま、有難うございました。(記 YOU)</p> <p>救急救命は2回目の講習会でした。(前は消防署にて受講)分かりやすい説明で、良く理解できました。実際にそのような状況に遭遇した時に対応できそうです。講習会、ありがとうございました。(記 sara)</p> <p>7年ぐらい前に消防署の方が先生だったと思えますが、同様の講習会を受けました。丸一日の教育で結構きちぎちの講習会でした。それ以来救命処置には関心を持つようになりました。今回教えて頂いた内容の理解はともかくとして受講者が関心を持ち、万が一そのような状況になったときに積極的に協力しようという気持ちを持てることが重要だと思います。1~2年に1度は継続実施を希望します。ありがとうございました。(記 オガボン)</p> <p>日赤病院から講師がみえられて貴重な経験が出来ました特に初めてAEDの使い方を体験出来た事は勉強になりましたまた、胸骨圧迫がとにかく最優先することも大変参考になり学ぶことが多かったです。(記 S行)</p> <p>ゆっくり丁寧な講習会を受けて良かったです。心肺蘇生とAEDを繰り返し練習をして、落ち着いた救命処置が大切だと感じました。(記 ジン)</p> <p>胸骨圧迫とAEDともに初めての体験で、やはり実際にやってみないとわからない事も多く大変になりました。AEDの機械があんなに小さいとは知りませんでした。講習を企画していただきありがとうございました。(記 T)</p> <p>「今月の定例会は救急救命の勉強でした。AEDを使った講習はマンションの防災訓練や校区の公民館で何回か講習を受けましたが、使い方など忘れてしまったので、再確認出来できました。ありがとうございました◎時々講習会をしてくださると嬉しいです。」(記 前T)</p> <p>救急講習はこれまでに仕事柄、毎年受けてきましたが、今回、受講してみると知識の曖昧な部分に気づいたり、処置方法が、変更になっていて新たな知識を得たりと、定期的に最新の内容を受講することの大切さを痛感しました。やはり、このような命に関わる講習は全員がマスターして、山行中だけでなく、市中でも非常の事態には勇気をもって実践する人一人一人でありたいと思えます。今回の研修で自信と心構えが高まりました。ボランティアの講師の方と講習会を企画していただいた担当者みなさんに感謝いたします。ありがとうございました。(記 HIRO)</p> <p>心肺蘇生法を受講できてとてもためになりました。半年前に消防の指導で受けた時と違い、人形を使った胸骨圧迫・人工呼吸のシミュレーションを4回もできたことで、緊急事態に遭遇しても何とか対処できるのではないかという感触を持てたのが大きいです。アソウさんが繰り返し言われていた2点、「胸骨圧迫を中断させない」「一人で頑張り続けるのは大変なので協力者を求める」を忘れないようにしたいです。(記 N家)</p> <p>救急の講習は初めてでとても勉強になりました、実際の緊急時でも使用できるように定期的に講習したいと思います。時間も2時間だったので飽きずに講習を受けれたのは良かったです。(記 フジ)</p>		

(写真)



費用概算

講師代(2時間)+資料 3000+53×30=4590円
(その他/人)

(2019/3/10改訂)